

平成20年4月25日

各 位

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
 代表者名 代表取締役社長 笹原 政勝
 (コード番号：6324)
 問合せ先 常務執行役員 長井 啓
 TEL 03-5471-7810

平成20年3月期連結業績予想並びに個別業績予想及び配当予想の修正について

平成19年11月16日付「平成20年3月期 中間決算短信」で発表しました、平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)連結業績予想並びに個別業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

通期連結業績予想の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	18,000	3,810	4,110	2,490
今回修正(B)	19,200	4,400	4,720	2,730
増減額 (B-A)	1,200	590	610	240
増減率	6.7%	15.5%	14.8%	9.6%

ご参考:前期の実績(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期(18/4～19/3)	18,767	4,504	4,761	2,811

2. 個別業績予想の修正

通期個別業績予想の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	15,500	3,340	3,540	2,160
今回修正(B)	16,719	3,730	4,120	2,630
増減額 (B-A)	1,219	390	580	470
増減率	7.9%	11.7%	16.4%	21.8%

ご参考:前期の実績(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期(18/4～19/3)	16,515	3,937	4,114	2,501

3. 修正理由

当社製品の主要用途である産業用ロボット向け、工作機械向けの下期の需要が期待以上に推移したことから、前回予想の売上高を上回る見通しです。また、第3四半期の終盤から第4四半期にかけて、主に韓国・台湾の液晶パネルメーカーの設備投資計画が実行に移された影響を受け、フラットパネル製造装置向けの需要が大きく改善したことも上方修正の要因です。

なお、通期の当社単体の受注高・売上高実績につきましては、平成20年4月10日付けの「第4四半期受注・売上高(単体)について」をご参照ください。

利益面につきましては、主に売上高が前回予想を上回ったことによる増益効果により、営業利益が増加する見通しです。また、単体の経常利益は、営業利益の増加に加え、米国子会社からの受取配当金の影響により、前回予想を上回る見通しです。

4. 配当予想の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(1) 1株当たり配当予想の修正

(金額は1株当たり 単位:円)

	期末配当金	年間配当金
前回予想(A)	2,900	6,300
今回修正(B)	4,600	8,000
増減額 (B-A)	1,700	1,700

(2) 修正理由

業績予想の修正に伴い、当社の配当政策(配当性向30%を目処)に従い修正するものであります。

(3) ご参考:前期の実績(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(金額は1株当たり 単位:円)

	期末配当金	年間配当金
平成19年3月期	3,400	7,400

<業績等の予想に関する注意事項>

本資料に記載されている業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績等は様々な要因により、この資料に記載されている予想とは異なる場合があります。

以上